

地域学校協働連携NEWS

あいづさんそんどうじょう おくあいづ 野外活動(会津山村道場・奥会津博物館) ~田島第二小学校~

10月20日(金)、田島第二小学校1・2年生の生活科の学習を取材しました。奥会津博物館見学、会津山村道場の自然散策、びわのかけ運動公園での昼食と盛りだくさんです。

「ここでドングリ拾ったことあるよ!」「先生!モミジきれい!」。子供たちは自然の中で得た様々な気づきを、誰かに伝えたくて仕方がない様子。子供たちの生き生きした姿を見ることができました。



奥会津博物館 染屋



これはト千の実ですね



イナゴ!食べたことある!

環境が変わり、子供達も大喜びです。学校と違う姿を見ることができました。

子供たちは価値に気づいていないだけで、ここで得られる五感を使っての気づきは宝物です。

今日の体験を、学校に戻って価値づけていきたいと思えます。

(田島二小教員)



でっかい木!(手を広げて)こんなに高いよ!

例年だと、下郷町の観音沼に行っていましたが、自分たちの住む南会津町のことを知ってもらいたいと思い、町内の施設での学習を計画しました。

これから絵日記などで、学習のまとめをしていきます。

(田島二小教員)



葉っぱの下に虫がいるよ



カナヘビさわれた!



オタマジャクシいないなあ...

子供たちにとって、自分たちの身の回りにある豊かな自然や文化は見慣れているものかもしれませんが。しかし、今回の取材では、深い学びに向かうための新たな気づきを得る子供たちの姿を見ることができました。子供たちの豊かな体験を支えるのは地域のヒト・モノ・コトですが、それらを生かしながら学びをコーディネートし、子供たちの視野を広げる教師の関わりが大切だと改めて実感しました。